

未来の起業家を育成する



公益財団法人 SAWADA FOUNDATION

澤田経営道場

公益財団法人

SAWADA FOUNDATION

財団概要

名称： 公益財団法人SAWADA FOUNDATION
創設者： 澤田秀雄（旅行会社エイチ・アイ・エス創業者）
所在地： 東京都新宿区
事業内容： 澤田経営道場の運営

2013年 一般社団法人SAWADA FOUNDATION設立
2015年 澤田経営道場 第1期生入門（HIS社内人材）
2016年 澤田経営道場 第2期生入門（HIS社内人材）
2017年 澤田経営道場 第3期生入門（一般募集開始）
2017年 内閣府の認定を受け、公益財団法人へ移行
2026年 澤田経営道場 第12期生入門

澤田経営道場とは

経験は乏しくとも
将来有望な若い人材を
起業家へ育成する場

プログラム（座学と実務を通じて経営を学ぶ実践型）



座学研修 （5ヶ月）

- ・ 一流講師による講義
- ・ 幅広い知識の習得
- ・ 実務的な内容
- ・ 事業開発



実地研修 （8ヶ月）

- ・ 経営者視点での現場研修
- ・ 習得知識のアウトプット
- ・ 1年に2ヵ所での研修
- ・ チームマネジメント



自主研修 （5ヶ月）

- ・ 実証実験
- ・ 事業計画書作成
- ・ 資金調達
- ・ 法人登記/事業開始



プログラム内容（座学研修）

座学研修
（5ヶ月）

実地研修
（8ヶ月）

自主研修
（5ヶ月）

経営戦略

基本戦略や経営者のマインドなどを通じて自身の経営スタイルを身に付ける

新規事業開発

市場調査、顧客課題の抽出、ビジネスモデル構築、市場規模算出など

マーケティング

フレームワーク、WEBマーケティングなどを学び売れる仕組みづくり

財務/会計

財務諸表、事業計画書作成、資金調達など数字で語る経営者を目指す

メンタリング

事業案のフィードバックをもらい、確度の高い事業を作り上げる

プログラム内容（実地研修）

座学研修
(5ヶ月)

実地研修
(8ヶ月)

自主研修
(5ヶ月)

経営者視点

- ・ 現場主義
- ・ 数字分析
- ・ バランス感覚
- ・ スピード

課題発見/解決

- ・ 情報収集力
- ・ 分析力
- ・ 論理的思考
- ・ 仮説/実行力

コミュニケーション

- ・ 協調性
- ・ 傾聴力
- ・ 謙虚さ

リーダーシップ

- ・ 判断力
- ・ 決断力
- ・ マネジメント

プログラム内容（自主研修）

座学研修
(5ヶ月)

実地研修
(8ヶ月)

自主研修
(5ヶ月)

実証実験

- ・テストマーケティング
- ・実装
- ・検証
- ・改善

メンタリング

- ・壁打ち
- ・ブラッシュアップ

起業準備

- ・事業計画書作成
- ・資金調達
- ・法人設立

事業開始

- ・営業
- ・商品/サービス

選ばれる理由①



0→1と1→10の起業と経営が学べる

- ・ 起業と経営の両方を学ぶ
- ・ 座学と現場経験
- ・ 起業/経営に必要な知識を網羅的に学ぶ



選ばれる理由②



起業するために集中できる環境

- ・資金サポート
- ・参加費無料
- ・生活費補助としての資金提供
(返済不要の奨学金として20-30万/月)
- ・自己研鑽の費用サポート



選ばれる理由③



同期・講師・卒業生など幅広い人脈形成

- ・ 高い志を持つ同期と切磋琢磨
- ・ 各分野で著名な講師陣
- ・ 身近な起業家として先輩の存在



卒業生の進路 2026年3月現在 (48名卒業)

起業：25名
市議会議員：2名
事業承継：2名
会社役員：2名
地方創生事業：5名
起業準備中/一般企業：12名

起業家・政治家輩出
56%

※直近5年は75%の実績

起業家の事業内容：商社、フィンテック事業、エネルギー事業、ヘルスケア事業、農家支援、飲食など
市議会議員：新潟県見附市議会議員、新潟県五泉市議会議員

卒業生の活躍



変な商社(株) ホヨンジュ



QUANTS(株) 東小菌光輝



(株)ユーリア 水野将吾

変な商社株式会社

🕒 2023年6月28日 15時00分



「変化進化あふれる未来を共創する」をミッションに掲げ、DXによるツーリズム業界の課題解決を目指す変な商社株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：ホ ヨンジュ 以下、当社）は、この度、千葉・横浜パートナーシップ 1 号ファンドを引受先とする第三者割当増資を実施し、総額約5.9億円の資金調達を行いました。

千葉・横浜パートナーシップ 1 号ファンドより調達した資金によって、宿泊業界が抱える人材不足を解決するDXシステムの開発を行い、業界の変革と課題解消、観光業のさらなる発展により、日本の観光立国化に貢献します。また、当システムによって、ツーリズム商社として独自のポジションを確立し、IPOを目指します。

第三者割当増資にて
総額約5.9億円の資金調達を実施

変な商社株式会社
HENN-NA TRADING, CO.,LTD

AIファイナンスのQuantsが組成したファンドが、芙蓉総合リース株式会社から10億円の資金調達を実施

Quants株式会社 2025年4月7日 11時10分



AI定性与信審査サービスを開発・提供するQuants株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長CEO：東小菌光輝、以下Quants）は、同社が展開するファンドシリーズである「HIF KESSAI GIVING FUND11号」（以下11号ファンド）を運営するHIF FUND6号合同会社において、芙蓉総合リース株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長（CEO）：織田寛明、以下芙蓉リース）と10億円の金銭消費貸借契約を締結しました。

株式会社ユーリア 2024年8月30日 10時00分



愛知キャピタル、
キャナルベンチャーズ等から
約1.2億円を調達

人員採用を強化

株式会社ユーリア(本社：愛知県名古屋市 代表取締役：水野 将吾、以下「当社」)は、Pre-Aラウンドにて新規に愛知キャピタルや、キャナルベンチャーズ社を株主に迎え、既存株主を含め合計4社からの第三社割当増資により約1.2億円の資金調達を行いました。今回調達した資金は組織の拡大、また強化につなげていきます。事業拡大を担うメンバーとしてCTO候補や、エンジニア、東京支社の営業やバックオフィスメンバーの採用を加速させていきます。

創設者より



澤田 秀雄

株式会社エイチ・アイ・エス
最高顧問

H.I.S.ホテルホールディングス株式会社
代表取締役会長兼社長

一般社団法人アジア経営者連合会
会長

30年以上も続いた長期的経済不振の中で、チャレンジを避け安定志向が広く日本社会に蔓延し、日本は活力のない成熟社会になってしまいました。私が事業を起こした1980年代初頭は、社会の矛盾や制度上の壁は今以上にありましたが、反面、若者のチャレンジ精神やそれを応援する気運も今日以上に高かったと確信しています。

今、社会に求められるのは、チャレンジを恐れない次世代のリーダーです。しっかりとした志を持ち、既成概念に捉われず夢の実現や問題解決に向け、皆を引っ張っていく将来の政治家や企業の経営者です。

志のある元気な若者を、世界でリードできる人材に育てるために澤田経営道場を設立しました。研修では、座学に加え指導者として必要な知力、胆力、実践力を養っていただきます。これから何かを達成したいという人は、是非、チャレンジしていただき、新しい仲間たちと共に切磋琢磨し、より良い社会の構築を目指して世界を変えていこうではありませんか。

よくある質問

Q 澤田経営道場の特徴は何ですか？

- ①起業のノウハウだけでなく幅広い知識の習得を目的とした座学講義
- ②座学で得た知識を実践で活かす実地研修（知識を知恵へ変換する場）
- ③起業することに集中できる環境

Q 参加者の年齢や性別比率は？

年によって異なりますが30歳前後が一番多く、男性6割・女性4割程度となります。

Q なぜ無料で研修参加ができるのでしょうか？

当財団は未来の日本を支える人材育成機関として澤田経営道場を運営しております。
若者へ知識と経験の場を提供し、起業家として活躍することで、より良い社会の構築に貢献できると考えております。その意向に賛同いただいている企業様や卒業生から寄付を募り道場生が無償で学べる場を提供しております。

よくある質問

Q 研修スケジュール

座学研修（都内会場にて研修）

基本的に週5日（8：30～17：00）ほど講義を実施（土日も含まれます）

実地研修（日本全国の企業にて研修）

基本的に週5日ほど提携先企業様にてを実施（土日も含まれます）

自主研修（各自）

起業に向けた準備期間となりますので各自で取り組んでいただきます

Q 研修参加条件

在籍中は澤田経営道場の研修に専念していただきます

講義や実地研修への不参加や一定期間の休学などは認められませんのでご了承ください

Q 兼業・副業・兼学について

研修資金を支給しておりますので研修期間中は兼職禁止（副業含む）となります

ただし自身の起業に関する事業活動は可能です

2027年4月開講 第13期生応募概要

募集人数： 10名前後

対象年齢： 原則22歳～40歳（入門時）

在籍期間： 2027年4月～2028年9月

研修参加費： 無料

研修資金： 基本支給額20万円～30万円（雇用関係はございません）

活動資金： 起業に必要な自己研鑽費用を支給（自主研修期間のみ）

住居(座学研修中)： 地方より参加する者は賃貸アパートを提供（一部費用自己負担）

住居(実地研修中)： 研修場所近隣の賃貸アパートを提供

住居(自主研修中)： 住居の提供なし



詳細はQRコードからHPをご覧ください



相談・質問はお気軽にご連絡ください

澤田経営道場

公益財団法人 SAWADA FOUNDATION